



# 宮城県看護協会 仙台東支部だより

第79号  
令和8年1月30日  
宮城県看護協会  
仙台東支部  
編集担当者  
広報委員

## 看護管理者ネットワーク会議に参加して

仙台東支部では2025年9月26日に看護管理者ネットワーク会議を開催しました。当日は、宮城県看護協会会長の浦山美輪様を講師にお迎えし、「看護を取り巻く現状と看護の将来ビジョン2040」をテーマにご講義をいただきました。2040年に少子高齢化がピークを迎える社会情勢を踏まえ、参加者は看護管理者としての役割や責任を改めて認識するとともに、自身の施設や部署が抱える課題について考える貴重な機会となりました。グループワークでは、将来を見据えた人材育成や働きやすい職場づくりなど、今後取り組むべき方向性について活発な意見交換が行われ、各施設に持ち帰り実践につなげていく意義深い会議となりました。2040年に向け病院はさらに地域との連携、看護の質向上と持続可能な職場環境づくりに努め、未来を担う人材育成に力を注いでいく必要があります。さらに、こうした取り組みを通じて、患者さんに安心と信頼を届ける看護を実現し、地域医療の発展に貢献していくことを目指していかなければと考える機会ともなりました。

（広報委員:松岡幸生 国立病院機構仙台医療センター）



## 講義・グループワーク後のアンケートより

「自分の施設や部署の問題や課題は何か」  
 •ICT整備  
 •働く人材の確保  
 •働き続けられる環境づくり  
 •業務に追われモチベーションが保てない

「看護管理者として自分が今から取り組んでおきたいこと」  
 •プラチナースの働く環境の検討  
 •自分と相手・仲間のWell-beingを高められるような働きかけ  
 •やりがい感のある職場環境づくり  
 •健康寿命が延びるよう健康管理



## みやぎのまつりに参加して



今年も「みやぎのまつり」が10月19日に榴ヶ岡公園で開催されました。曇り空で肌寒さを感じる天候でしたが、多くの方にご来場いただきました。まちの保健室では、昨年度も好評だった肌年齢測定や血管年齢・ストレス測定をはじめ、血圧測定、体脂肪測定を実施しました。開始直後から老若男女さまざまな方々にお並びいただき、大変嬉しく思いました。中には昨年もまちの保健室に来てください、今回も楽しみにしていたと話してくださる方もおり、地域の皆様の健康に対する関心の高さを感じることができました。短い時間ではありましたが、看護師として地域の方々との交流する中で、貴重な経験を得ることができました。

（職能委員:横山かおり 国立病院機構仙台医療センター）

血圧測定35名 体脂肪63名 肌年齢測定86名  
血管年齢・ストレス測定75名 健康相談30名



## 教育研修会

今年度の教育研修会のテーマは「地域包括支援センターの役割と活動について」とし、高砂地域包括支援センターの加藤貴子先生をお迎えして、講演とグループワークを行いました。オンラインと合わせ約30名の方にご参加をいただき、各施設での連携や看護師として何ができるか等の情報交換を行いました。（教育委員:助川由紀子 岩切病院）

